

## 別紙 3

### 新型コロナウイルス感染症対策

青森県卓球連盟

#### 1 会場では・・・

- (1) 各チーム代表者は、入場時、監督、アドバイザーおよび選手の『健康状態申告書』を、取りまとめて提出すること。『健康状態申告書』を提出できない場合は、入場できない。
- (2) 開場時、手指消毒および検温（非接触式体温計を使用）に応じない場合は入場できない。  
また、マスクを着用していない者は入場できない。  
\*手指消毒薬にアレルギー反応を有する場合は、申し出ること。
- (3) 3密を避けるため、ソーシャルディスタンスを十分に確保すること。
- (4) 競技以外は、マスクを着用すること。
- (5) こまめに手洗い、うがいをし、手洗い後は、持参したマイタオルを使用すること。また、手指消毒薬も併せて使用すること。
- (6) ギャラリーの座席は、椅子を1つ以上離して座ること。
- (7) 大きな声で会話しない。また、応援は拍手のみとする。
- (8) 使用した観客席は、退場時に各自で消毒をお願いします。消毒薬(液剤もしくは除菌シート)をご持参くださるよう、ご協力のほどお願いいたします。

#### 2 試合中は・・・

- (1) 朝の全体練習は行わない。試合前に選手と審判は備え付けの除菌スプレーで手指の除菌を行い1分間の練習を行う。
- (2) 試合中のマスクの着脱については本人に一任する。ただし、試合前後には必ず着用すること。
- (3) サービス、レシーブ、エンドの選択（じゃんけん）は、主審側で行う。[副審前（カウンター側）では行わない。] また、チェンジエンドは行わない。使用するラケットやラバーについては、相手に見せるだけで、交換はしない。
- (4) 審判は敗者審判とする。但し、**第1試合**の審判については、指名された選手の方をお願いします。
- (5) 競技中および競技前後の握手やハイタッチ等、他者との接触を避ける。
- (6) 試合用の汗拭きタオルは各自のラケットケースの上か持参したかごを副審判の横に置き、そこに置く。
- (7) 飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしない。
- (8) 卓球台の上で手を拭いたり、手でシューズの裏を拭いたりしない。
- (9) 試合終了後は、勝った選手が対戦表とボールを進行に持って行く。残った選手が卓球台を備え付けの除菌スプレーと専用タオルで除菌する。
- (10) コートには待機席を設けない。選手は前の試合が終わり次第コートに入ることとする。

#### 3 その他

- (1) 密集することを防ぐため、無観客試合とし、**引率**の保護者等は、駐車場等体育館の外で待機することとする。
- (2) 朝の全体練習は行わない。
- (3) アドバイザーのベンチ入りはなく、ノーベンチとする。但し、**代表決定戦以降はアドバイザーのベンチ入りを認める。**

- (4) 選手以外で会場に入場できるのは、  
小学校は、チーム代表者と男女それぞれに1名ずつの申込書に登録された帯同者とする。  
小・中学生で構成されているクラブチームは、小学校に準ずることとする。  
中学校は、監督もしくはチーム代表者のみとする。  
高校は、監督のみとする。  
一般は、監督のみとする。
- (5) 選手・監督・帯同者は、各自の試合終了後、速やかに帰宅することとする。
- (6) 定期的に会場内の換気を行う。
- (7) 試合終了後のミーティングは、屋外で行うなど、3密を避けること。
- (8) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- (9) 市や県の対策本部の方針により、会場の使用が不可となった場合は、中止する。
- (10) 履き物は、各自が用意した袋に入れ、玄関には置かないこととする。

**チーム代表者の方は、熟読して、選手にご周知・ご指導ください。**